

高齢者歯科学実験実習

Geriatric Dentistry Exercise and Experiment

4単位(選択)1年(通年),2年(通年)

三宅 洋一郎(授業責任者)・教授/口腔科学専攻 口腔健康科学講座, 弘田 克彦・講師/口腔科学専攻 口腔健康科学講座

村上 圭史・助教/口腔科学専攻 口腔健康科学講座

【授業目的】口腔内の感染症および口腔微生物に関して学んだ知識を生かし,自主的に研究を計画,実施,それをまとめて発表できる能力を身につける

【授業概要】未曾有の高齢化社会の進行に伴って高齢者の健康確保と Quality of Life(QOL)の向上が緊急の課題となっていることから,歯周病,歯の喪失に伴う咀嚼,発音,審美障害,摂食,嚥下障害,唾液分泌不全,誤嚥性肺炎などの高齢者特有の疾患や障害の制圧に向け実験実習を行い,その成果を学術論文にまとめる方法を指導する.

【キーワード】[キーワード]

【先行科目】[先行科目]

【関連科目】[関連科目]

【履修上の注意】特になし.

【到達目標】[目標]

【授業計画】

- 1~5. 微生物の取り扱い,培地,培養方法,保存方法など(担当者:三宅 洋一郎)
- 6~10. 細菌遺伝子の取り扱い,分析方法など(担当者:村上 圭史)
- 11~15. 免疫学的実験法(担当者:弘田 克彦)
- 16~20. 微生物付着実験法(担当者:三宅 洋一郎)
- 21~25. 電子顕微鏡による観察法(担当者:弘田 克彦)
- 26~27. 抗菌薬感受性測定法(担当者:村上 圭史)
- 28~30. 論文のまとめ方,発表の仕方(担当者:三宅 洋一郎)

【成績評価】個々の実験・実習における実験記録および最終レポートによる.

【再試験】行わない.

【教科書】[教科書]

【参考書】[参考資料]

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217473>

【連絡先】

- ⇒ 三宅 (088-633-7329, miyake@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))
- ⇒ 弘田 (088-633-7330, hirota@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))
- ⇒ 村上 (088-633-7330, mkeiji@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))

【備考】特になし.

Geriatric Dentistry Exercise and Experiment

4 units (selection) 1st-year(whole year), 2nd-year(whole year)

Yoichiro Miyake(Manager) · PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES, Katsuhiko Hirota · ASSOCIATE PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES

Keiji Murakami · ASSISTANT PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES

Target 口腔内の感染症および口腔微生物に関して学んだ知識を生かし、自主的に研究を計画、実施、それをまとめて発表できる能力を身につける

Note 特になし。

Outline 未曾有の高齢化社会の進行に伴って高齢者の健康確保と Quality of Life(QOL)の向上が緊急の課題となっていることから、歯周病、歯の喪失に伴う咀嚼、発音、審美障害、摂食、嚥下障害、唾液分泌不全、誤嚥性肺炎などの高齢者特有の疾患や障害の制圧に向け実験実習を行い、その成果を学術論文にまとめる方法を指導する。

Keyword [キーワード]

Fundamental Lecture [先行科目]

Relational Lecture [関連科目]

Notice 特になし。

Goal [目標]

Schedule

1~5. 微生物の取り扱い、培地、培養方法、保存方法など (担当者: 三宅 洋一郎)

6~10. 細菌遺伝子の取り扱い、分析方法など (担当者: 村上 圭史)

11~15. 免疫学的実験法 (担当者: 弘田 克彦)

16~20. 微生物付着実験法 (担当者: 三宅 洋一郎)

21~25. 電子顕微鏡による観察法 (担当者: 弘田 克彦)

26~27. 抗菌薬感受性測定法 (担当者: 村上 圭史)

28~30. 論文のまとめ方、発表の仕方 (担当者: 三宅 洋一郎)

Evaluation Criteria 個々の実験・実習における実験記録および最終レポートによる。

Re-evaluation 行わない。

Textbook [教科書]

Reference [参考資料]

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217473>

Contact

⇒ Miyake (+81-88-633-7329, miyake@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))

⇒ Hirota (+81-88-633-7330, hirota@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))

⇒ Murakami (+81-88-633-7330, mkeiji@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 8:00~ 8:45(e-mailでも対応します))